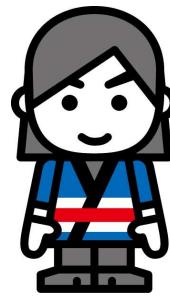




# 北海道消防協会 事業のご案内



北海道消防協会は、誰もが安心して暮らせる安全な地域社会の実現を目指し、住民の生命と財産を様々な災害から守るために、消防力の増強・整備を通じて地域防災力の強化推進を図るとともに、消防に関する情報の提供及び調査研究などを行い、もって広く住民の福祉の増進に寄与することを目的にさまざまな事業を実施しております。

この「事業のご案内」には、当協会で実施している事業の具体的な内容とご利用方法を掲載しております。（別添「実施事業」のとおり）

これからも会員の皆様とともに、協会事業の安定かつ円滑な運営と、住民の福祉増進のため尽力して参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

- |               |  |          |  |
|---------------|--|----------|--|
| 1 設立          | 昭和22年11月2日   | 5 役員等の選任 | <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員は評議員会において行う</li> <li>理事及び監事は評議員会の決議で選任</li> </ul>  |
| 2 目的          | 誰もが安心して暮らせる安全な地域社会の実現を目指し、住民の生命と財産を様々な災害から守るために、消防力の増強・整備を通じて地域防災力の強化推進を図るとともに、消防に関する情報の提供及び調査研究などを行い、もって広く住民の福祉の増進に寄与する | 6 役員等の任期 | <ul style="list-style-type: none"> <li>評議員は選任後4年度以内（略）</li> <li>理事及び監事は選任後2年度以内（略）</li> </ul>  |
| 3 会員          | 正会員（定款35条）<br>法人目的に賛同し事業に協力する道内の消防職団員  | 7 地方支部   | <ul style="list-style-type: none"> <li>総合振興局、振興区域毎に地方支部を置く</li> </ul>  |
| 4 役員及び評議員の定数等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>理事 41名以上49名以内</li> <li>監事 3名以内</li> <li>評議員 48名以上58名以内</li> </ul>                 | 8 実施事業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>北海道消防大会</li> <li>表彰の実施</li> <li>北海道消防操法大会の開催</li> <li>北海道殉難消防員慰靈祭</li> <li>北海道女性防火クラブ連絡協議会</li> <li>北海道消防新聞等の発行等</li> <li>（その他詳細はホームページ等を参照）</li> </ul> |

## 公益目的事業

### 北海道消防大会

消防職団員の団結の強化と士気の高揚を図ることなどを目的に、全道から消防職団員の参加のもと、年1回、当該大会を開催しています。

また、大会の場で優良消防団等の消防関係諸団体及び消防関係者に対する表彰や、消火・人命救助・予防広報活動に尽力した一般人に係る功績を顕彰するとともに、消防活動事例の発表などを行っています。



令和6年度余市大会（余市町総合体育館）

### 表彰の実施

北海道消防協会表彰規程に基づく各表彰を行っています。

- 1 消防団に対する表彰（表彰旗及び竿頭綬）
- 2 婦人（女性）防火クラブ及び幼少年消防クラブ等に対する表彰
- 3 消防職団員に対する表彰（栄光章・功績章・特別功績章・功労章・勤続章）

### 北海道消防操法訓練大会

消防団員の消防操法技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化を促進するため、北海道と共に北海道消防学校において開催しています。



大会の様子（北海道消防学校）

## 北海道殉難消防員慰靈祭

道内における殉難消防員の御靈の慰靈を行うため、毎年1回、慰靈祭を開催しています。

- 1 合祀されている御靈 現在235柱
- 2 参加人員 遺族、来賓及び消防関係者 約200名



消防殉難員慰靈祭 祭壇

## 消防職団員を対象とした各種研修

### 1 消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道及び開催地消防本部と共に実施しています。

### 2 新たな災害環境に対応する消防団の在り方に関する講座

消防団を取り巻く社会環境の変化等から、近年、消防団員数が減少しており、地域防災力の低下が憂慮されている。このことから、日本消防協会と共同して消防団の充実強化、活性化の促進を図るため、毎年地方支部で研修会を開催しています。

### 3 消防団員指導員研修

北海道消防学校において、3日間にわたり消防団員教育訓練指導員を養成するための研修会を実施しています。実施時期は、例年秋以降に実施しております。

### 4 消防職員に対する各種研修会

消防職員の資質の向上を図るとともに、消防行政の的確な推進のため、全国消防長会北海道支部を後援し、消防職員の研修（消防長、署長、総務、予防、警防関係事務）を支援しております。

### 5 全道消防救助技術訓練指導会

災害発生における人命救助能力の向上を図るため、全国消防協会北海道地区支部を後援し、消防職員に対する救助技術の向上を目的に支援しております。



消防団員指導員研修（北海道消防学校）

## 北海道消防新聞の発行

消防職団員の知識の向上と道民の防火・防災思想の普及啓発を図るため、毎月約21,500部を作成し、消防職団員等に配付しています。



北海道消防新聞（毎月発行）

## 各種協議会

### ＜北海道少年婦人（女性）防火協議会＞

この協議会は、民間の防火組織である幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人（女性）防火クラブの育成強化を図り、火災予防の推進に寄与することを目的に、昭和54年11月に設立されました。

主な事業は次のとおりです。

#### 1 地区大会

年1回、総合振興局及び振興局の持ち回りで開催しています。

#### 2 全道婦人（女性）防火クラブ指導者研修会

例年、9月から10月頃に札幌市内で開催しています。

#### 3 その他

優秀なクラブの表彰、防火防災に関する作品コンクール入賞者の表彰を行っています。



婦人（女性）防火クラブ指導者研修会

## <北海道女性防火クラブ連絡協議会>

この協議会は、道内の女性（婦人）防火クラブ組織の拡充強化を図るとともに相互の連携を密にし、全道的な火災予防活動を進め、安全で住み良い郷土づくりに寄与することを目的に、昭和63年11月に設立されました。

主な事業内容は次のとおりです。

### 1 総会

この協議会の運営に関する重要事項を協議するため、毎年9月から10月頃に札幌市において開催しています。

### 2 機関誌の発行

「北の安心だより」を年1回発行し、女性（婦人）防火クラブに配付しています。

## 防火防災啓発、災害支援の推進等

### 1 防火防災DVD・着ぐるみ等の貸し出し

火災予防普及啓発のため、本会が保有するDVD・着ぐるみ・防火衣・法被等を各消防本部からの要請に応じて、無償で貸し出しを行っています。

### 2 防火防災に関する作品コンクールの実施

防火防災に関する作品コンクール（作文・ポスター）を北海道と共に実施し、若年層の防火意識の高揚と減災思想の啓発を図るとともに、地域と消防団との関わりを深め、将来的な消防団員確保を進めています。

### 3 防火ポスターの配付

火災予防運動等の実施にあたり、全日本消防人共済会が作成したポスターを消防関係機関に配付しています。（約2,300枚）



防火防災DVD 一部



着ぐるみ 消太くん 全6体

## その他事業

### 消防互助事業

#### 1 相互扶助事業

消防職団員の福利厚生事業として、会費を納入されている会員に対し見舞金等の給付を行っています。

#### 2 本会退任役員等に対する顕彰事業

本会役員等の退任者に対し顕彰を行っています。

#### 3 北海道消防殉職者遺族会

遺族会の運営を援助するとともに、遺族会理事会、総会及び遺族交流会の開催、遺族会会報の発行等を行い、ご遺族の福祉増進を図っています。



遺族会総会の様子

### 消防団活性化対策事業

消防団の活性化、消防団員の退団抑制ならびに加入促進に繋がる事業により地域防災力の向上を図るため、各地方支部において活性化対策事業を実施しています。

### 地方支部推進事業

#### 1 地方支部交付金

地方支部を運営するにあたり、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図っております。

#### 2 地方支部事務局長会議

本会と各地方支部との連携を図るため、地方支部事務局長会議を開催しています。

#### 3 研修会等への出席

各地方支部が行う研修会等に出席し、本会事業の説明、周知を行っています。

### 日本消防協会共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、福祉共済事業等を実施することにより消防職団員の福利厚生を図り、関連事業の効果的な推進に努めています。